

**デジタル田園都市国家構想交付金
地方創生推進タイプ[°]
(令和5年度補正予算分)
採択結果について**



デジタル田園都市国家構想
DIGIDEN

令和6年3月29日

内閣府 地方創生推進事務局
内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局

地方創生推進タイプ[°]（補正予算分）の概要

- 補正予算分については、「万博の開催を契機として、各都道府県において新たに実施する地方創生に資する取組」を支援対象とし、横展開型の中に、別枠として補正予算分の制度を新設。（補正予算：15億円（事業規模：30億円））

地方創生推進タイプ概要（補正予算分の新設）

| 事業類型 | 対象 | 上限額 補助率 |
|----------------------|--|---|
| 先駆型 | 先駆性の高い 最長5年間の事業 | 国費：都道府県:3.0億円 中枢中核:2.5億円 市区町村:2.0億円 補助率：1/2 |
| 横展開型 | 先駆的・優良事例の横展開 を図る最長3年間の事業 | 国費：都道府県:1.0億円 中枢中核:0.85億円 市区町村:0.7億円 補助率：1/2 |
| New! 【補正分】 | 万博の開催を契機として 実施する地方創生に資する事業 | 国費：1.0億円 (申請主体は都道府県に限る) 補助率：1/2 |
| Society5.0型 | 地方創生の観点から取り組む、未 来技術を活用した新たな社会シ ステムづくりの全国的なモデルとなる 最長5年間の事業 | 国費：3.0億円 補助率：1/2 |

補正予算分の制度設計

- ✓ 万博の開催を契機として、各都道府県において新たに実施する地方創生に資する取組を支援対象。

- ✓ 申請主体：都道府県（※1）
 - 申請数は、1都道府県あたり1事業まで
 - 申請上限額は、国費1.0億円（※2）

※1：都道府県（代表団体）と当該都道府県内の市区町村の広域連携事業の申請も可能。

- ※2：広域連携事業の場合は、以下のいずれも満たすものとする。
- 連携する地方公共団体の合計額は、国費1億円以内
 - 連携する各地方公共団体の交付上限額は、中枢中核都市は国費8,500万円、市区町村は国費7,000万円

（注）補正予算分の申請数は、当初予算分の申請数にはカウントしない。

地方創生推進タイプ[°]（補正予算分）の対象事業

● 対象事業分野

| 事業分野（大項目） | 事業分野（詳細） |
|--------------------|--|
| 人材育成（地方への人の流れ） | 地方創生人材の確保・育成等の人材分野 |
| 観光振興（しごと創生） | 観光振興（DMO）等の観光分野 |
| ローカルイノベーション（しごと創生） | ITを活用した中堅・中小企業の生産性向上、新規事業化、対日投資促進等のローカルイノベーション分野 |

- 万博の開催を契機として、地域における観光振興・ローカルイノベーション・人材育成等の地方創生に資する事業（地域に高い経済波及効果を創出するもの）であって、**以下①から③のうち2つ以上を実施するものを対象とする。**

- ① 最先端技術等の学びを通じた、将来を担う若年層（こども・中高生等）の人材育成を図るもの
- ② 外国人観光客等の受入れ環境整備を行うもの
※観光アプリの多言語化、キャッシュレス化、Wi-Fi環境の整備等に取り組むものであること。
※外国人観光客の来訪促進（プロモーション）等を行う場合は、JNTO（日本政府観光局）等と積極的に連携すること。
- ③ 万博で紹介等される（見込みを含む）最先端技術と地域の産業を結びつけること等により、地域での起業・イノベーション創出・投資誘発等の産業振興を図るもの

地方創生推進タイプ 採択結果 (R5補正)

- 万博の開催を契機として実施する地方創生に資する事業を支援する。(17件、約10.5億円(国費)、17団体を採択)

<採択結果>

| | |
|--------------|---|
| 採択事業件数 | 17件 (広域事業の重複除き 15件) 都道府県 15件 市区町村 2件 |
| 採択金額 (国費) | 10.5億円 都道府県 9.9億円 市区町村 0.6億円 |
| 採択団体数 | 17団体 都道府県 15団体 市区町村 2団体 |

<分野別>

| | 採択事業件数 | 採択金額 | 採択団体数 |
|---------------|--------|-------|-------|
| 観光分野 | 12件 | 7.8億円 | 13団体 |
| ローカルイノベーション分野 | 1件 | 1.4億円 | 2団体 |
| 人材分野 | 2件 | 1.3億円 | 2団体 |

<都道府県別 採択団体数・事業件数>

| | | | | | | | |
|------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|-----------------|-----------|
| ①北海道 | 0団体 0件 | ⑬東京都 | 0団体 0件 | ⑮滋賀県 | 0団体 0件 | ⑰香川県 | 1団体 1件 |
| ②青森県 | 0団体 0件 | ⑭神奈川県 | 0団体 0件 | ⑯京都府 | 0団体 0件 | ⑱愛媛県 | 0団体 0件 |
| ③岩手県 | 0団体 0件 | ⑮新潟県 | 1団体 1件 | ⑰大阪府 | 2団体 2件 | ⑲高知県 | 1団体 1件 |
| ④宮城県 | 0団体 0件 | ⑯富山県 | 1団体 1件 | ⑳兵庫県 | 1団体 1件 | ㉑福岡県 | 0団体 0件 |
| ⑤秋田県 | 0団体 0件 | ⑰石川県 | 0団体 0件 | ㉒奈良県 | 1団体 1件 | ㉓佐賀県 | 0団体 0件 |
| ⑥山形県 | 0団体 0件 | ⑲福井県 | 1団体 1件 | ⑳和歌山県 | 1団体 1件 | ㉔長崎県 | 0団体 0件 |
| ⑦福島県 | 0団体 0件 | ⑲山梨県 | 0団体 0件 | ㉓鳥取県 | 1団体 1件 | ㉕熊本県 | 1団体 1件 |
| ⑧茨城県 | 0団体 0件 | ㉔長野県 | 0団体 0件 | ㉔島根県 | 2団体 2件 | ㉖大分県 | 0団体 0件 |
| ⑨栃木県 | 0団体 0件 | ㉔岐阜県 | 1団体 1件 | ㉓岡山県 | 0団体 0件 | ㉗宮崎県 | 0団体 0件 |
| ⑩群馬県 | 0団体 0件 | ㉔静岡県 | 0団体 0件 | ㉔広島県 | 1団体 1件 | ㉘鹿児島県 | 0団体 0件 |
| ⑪埼玉県 | 0団体 0件 | ㉔愛知県 | 0団体 0件 | ㉓山口県 | 0団体 0件 | ㉙沖縄県 | 0団体 0件 |
| ⑫千葉県 | 0団体 0件 | ㉔三重県 | 0団体 0件 | ㉓徳島県 | 1団体 1件 | 広域連合・ 一部事務組合 | 0団体 0件 |

<採択事例>

※交付対象事業費はR6年度事業費、国費は交付対象事業費の1/2

兵庫県

事業名

交流人口の拡大と先端技術の導入による地域活力UP！
住み続けたい兵庫の実現

目的（効果）

- ◆ 万博を契機に「ひょうごフィールドパビリオン」（兵庫県が独自に実施する兵庫の歴史・伝統やSDGsの取組を実感できる様々なイベント・催事）を展開
- ◆ 万博に参加する訪日外国人を始め、国内外からの誘客による交流人口の拡大、観光消費額の拡大等による持続可能な観光地づくりを実施
- ◆ 万博に展示予定の先端技術等を地域に導入し、地域経済のイノベーションを図る
- ◆ 万博に展示予定の先端技術等のものでづくり企業等での学びを通じた次世代人材の育成を図る

事業概要

- ◆ ひょうごフィールドパビリオンへの外国人観光客の受入基盤の充実（サイトの改修や多言語ガイドマップの作成、地域受入体制整備等）
- ◆ ひょうごフィールドパビリオンの国内外へのプロモーションと情報発信
- ◆ 各プログラムの担い手・サポーターへの研修
- ◆ 地域課題解決等のための先端技術等の地域導入に向けた実証実験の実施
- ◆ 高校生の取材による先端技術等の発信



（事業年度：R6、交付対象事業費：1.7億円）

高知県

事業名

万博を契機とした高知県産業振興計画の推進

目的（効果）

- ◆ さまざまな産業分野において、万博で紹介される技術等を参考にデジタル化を推進し、高付加価値化や省力化による生産性の向上等を後押し
- ◆ 中学生・高校生に対して、万博で紹介される技術等を肌で感じてもらい、本県で活躍できる人材を育成
- ◆ 万博を契機として関西圏を訪れる外国人観光客を中心としたインバウンド誘客を促進

事業概要

- ◆ デジタル化の推進などにより、高付加価値化や省力化による生産性の向上等を後押し
- ◆ 農業分野における環境制御技術とデータ駆動型農業の普及等の推進
- ◆ 中学生・高校生等に対して企業技術等の学びを通じたキャリア教育を実施
- ◆ 関西圏を訪れる外国人観光客を中心としたインバウンド誘客の促進（関西訪問検討層へのPR等の実施等）
- ◆ 重点地域を定め、本県ならではの自然や文化といったインバウンド需要の高いコンテンツを現地広告媒体で発信
- ◆ 外国人観光客にストレスフリーな観光を提供するため、市町村等が実施する受入環境整備を支援

農業分野 デジタル化でもっと楽しく！もっと楽に！
もっと儲かる！農業へ



※高知県の事業概要資料より抜粋

（事業年度：R6、交付対象事業費：1.3億円）